

市の概要

平成30年度



平成30年4月1日現在

上尾市議会事務局

1 市のあらまし

本市は、埼玉県南東部に位置(東経 139° 35′ 37″、北緯 35° 58′ 38″)し、市域は、東西 10.48 km、南北 9.32 km で面積は 45.51 km²である。起伏が少なく東西の河川沿いには豊かな自然環境があり、市街地にも武蔵野の面影を残す雑木林が見られる。

成り立ちは、江戸時代に設置された旧中山道の「上尾宿」を起源とする宿場町で、昭和30年1月1日に3町3村が合併して上尾町となり、3年後の昭和33年7月15日県下19番目、全国513番目の市制を施行し上尾市が誕生した。

国民体育大会の主会場となった昭和42年ごろから人口が急増し、昭和45年の国勢調査では人口増加率102.3%と市としての全国一の伸び率を記録した。

また、JR高崎線と国道17号線が市内の中央を南北に縦断しており、東京から35キロメートル圏に位置することからベッドタウンとしての様相を色濃くしている。

昭和59年に東北・上越新幹線の開業に併せ、ニューシャトルの沼南・原市駅が開設し、また昭和63年にはJR高崎線の北上尾駅が開設されるなど著しい変化が見られた。

平成10年には上尾市民球場がオープンし、また市内循環バス“ぐるっとくん”の運行が開始した。

平成23年に、4年の歳月を費やしたJR上尾駅の改修と周辺整備が完了した。

平成25年には、駅東口ペDESTリアンデッキが中山道東側の再開発ビルまで延伸するとともに、情報・賑わい発信ステーション「あぴっと!」や、東保健センターがオープンした。

平成26年には、25年振りとなる組織の再編を行った。その際、市庁舎の窓口レイアウトの見直しを行い、住民票や課税証明などをワンストップで発行できる「証明書発行センター」や、「パスポートセンター」を開設した。

平成27年3月にはJR高崎線・宇都宮線・常磐線の一部列車が東京駅に乗り入れる上野・東京ラインが開通した。また、10月に圏央道が埼玉県内を全通したことで、東名・中央・関越・東北の各高速道路間が首都高速道路を通ることなく移動できるようになった。

平成28年4月に、上尾道路の県道上尾環状線から県道川越栗橋線までの区間が開通し、圏央道へのアクセスが向上し、物流の活性化や賑わいが創出されている。

平成30年には市制施行60周年を迎えることとなり、今後ますますの発展が期待される。

2 上尾市の沿革

	年	月	事 項
昭和	30.	1	3町3村合併新上尾町誕生
	33.	7	上尾市誕生(県下19番目)
	42.	8	議員定数削減(36人→30人)
	42.	10	第22回国民体育大会秋季大会が上尾運動公園を主競技場として開催
	43.	8	上尾駅西口造成工事着手
	44.	6	上尾駅橋上駅として完成
	45.	3	人口10万人突破
	46.	9	議員定数削減条例廃止(30人→36人)
	50.	11	公共下水道供用開始
	51.	5	「スポーツ都市」を宣言
	51.	9	人口15万人突破
	53.	5	上尾丸山公園オープン
	53.	7	市制施行20周年 市の木「かし」・市の花「つつじ」・市民の木「あおき」を制定
	55.	5	市民体育館オープン
	56.	3	市総合計画基本構想基本計画(前期)策定
	56.	6	図書館オープン
	57.	12	議員定数を削減(40人→36人)
	58.	7	市制施行25周年
	58.	9	上尾駅東口「アリコベール上尾」オープン
	58.	11	消防本部(署)新庁舎オープン
	58.	12	ニューシャトル開業
	60.	8	「非核平和都市」を宣言
	63.	5	総合福祉センターオープン
	63.	7	市制施行30周年、市民憲章制定
	63.	11	第1回上尾シティマラソン開催
	63.	12	JR高崎線北上尾駅開業
平成	3.	3	市総合計画基本構想基本計画(後期)策定
	3.	11	新庁舎完成
	4.	6	人口20万人突破
	5.	7	市制施行35周年
	6.	12	議員定数を削減(36人→32人)
	7.	10	「人権尊重都市」を宣言
	10.	1	新西貝塚環境センターオープン
	10.	5	上平公園オープン
	10.	7	市制施行40周年
	10.	12	市内循環バス運行開始
	11.	7	上尾駅西口出張所・尾山台出張所の土日開庁
	11.	11	自然学習館がオープン

- 1 2. 4 情報公開制度・個人情報保護制度スタート
市民農園「アグリプラザ平塚」がオープン
上尾丸山公園にバーベキュー場がオープン
- 1 2. 5 児童館アッピーランドがオープン
- 1 3. 6 上尾駅前プラザ館に男女共同参画センター「デュエット 21」がオープン
- 1 3. 7 「上尾市がさいたま市と合併することの可否を問う住民投票」実施
合併賛成 4 万 4,700 票、反対 6 万 2,382 票、投票率 64.48%、同時に第 19
回参議院議員通常選挙
- 1 3. 8 新井市長が住民投票の結果を踏まえ、さいたま市長に合併協議辞退の回答
- 1 3. 1 1 上尾市健康プラザわくわくランドがオープン
- 1 4. 2 上尾西保育所・子育て支援センターがオープン
- 1 4. 4 小学校 1 年生 30 人学級 “あげおっ子アッピープラン” の実施
- 1 4. 4 市内循環バス “ぐるっとくん” デマンド式バス稼働開始
- 1 4. 4 公設民営の精神障害者通所授産施設「グリーンドア」、地域生活支援センター
「メンタルサポートハウス杜の家」がオープン
- 1 4. 1 0 I S O 9 0 0 1 キックオフ宣言
- 1 5. 3 市内循環バス “ぐるっとくん” 東西循環の運行開始
- 1 5. 4 30 人学級 “あげおっ子アッピープラン” を小学校 2 年生まで拡大
- 1 5. 9 福祉会館の改修工事が完了し、名称を「文化センター」としてオープン
- 1 5. 7 市制施行 45 周年
- 1 5. 1 1 「上尾伊奈斎場つつじ苑」が供用開始
- 1 6. 4 30 人学級 “あげおっ子アッピープラン” を中学校 1 年生にも実施
- 1 7. 3 地域イントラネット始動
- 1 7. 4 市役所本庁舎 1・2 階の一部(2 部 8 課 1 室)の土日開庁実施
- 1 7. 4 複合施設「平方支所・図書館たちばな分館・消防署平方分署」がオープン
- 1 7. 7 青色回転灯を装備した防犯パトロール車による市内巡回パトロールを開始
- 1 7. 1 1 A E D (自動体外式除細動器設置)市内 6 施設に設置
- 1 7. 1 2 文化センター大ホールの緞帳を新調
- 1 8. 1 図書館上尾駅前分館がオープン
- 1 8. 1 0 児童館こどもの城がオープン
- 1 8. 1 2 議員定数削減(32 人→30 人)
- 1 9. 1 複合施設「大石支所・図書館大石分館・西消防署」がオープン
- 2 0. 7 市制施行 50 周年
- 2 1. 4 市税のコンビ二収納開始
- 2 1. 7 収納サポートセンター電話催告システム運用開始
- 2 3. 1 上尾駅周辺整備事業が完了
- 2 4. 4 瓦葺ふれあい広場がオープン
- 2 5. 3 上尾駅東口ペDESTリアンデッキが中山道東側まで延伸
- 2 5. 4 中山道東側の再開発ビル内に「あぴっと！」がオープン
- 2 5. 7 東保健センターがオープン(旧保健センターの名称を西保健センターとする)
- 2 5. 7 市制施行 55 周年
- 2 6. 4 組織の再編

- 26. 5 証明書発行センターの開設
- 26. 10 パスポートセンターがオープン
- 26. 12 上尾市議会一般質問実施要領を作成
一括式、一問一答式、複合式からの選択制とする一般質問方式を正式に導入
- 27. 1 上尾市議会政策討論会実施要綱を作成
- 27. 3 J R 高崎線・宇都宮線・常磐線の一部列車が東京駅に乗り入れる上野・東京
ライン運行開始
- 27. 8 上尾市非核平和都市宣言30年平和コンサート
- 27. 10 「キラリ☆あげおPR大使」に上尾メディックス、サッカー選手の加藤順大さ
ん、観世流能楽師の梅若泰志さん、バイオリニストの長尾春花さんを任命
- 28. 3 上尾の^{つみた}摘田・畑作用具が国登録有形民俗文化財に登録
- 28. 7 J R 上尾駅東口ペDESTリアンデッキ上に情報発信モニター設置
- 28. 9 『ことりっぷ上尾』発行
- 28. 10 こどもの城10周年・来館者数200万人達成記念式典
- 29. 6 「キラリ☆あげおPR大使」に「フレッシュあげお」を任命
- 29. 10 文化センターリニューアルオープン

3 人口／世帯数／面積 (人口・世帯は平成 30 年 4 月 1 日現在)

228,387人／100,103世帯／45.51km²

4 人口の推移

年	世帯数	人 口			増加率 (%)
		総数	男	女	
昭和35年	7,473	39,373	19,370	20,003	—
40年	12,249	54,270	27,478	26,792	37.8
45年	29,900	110,027	56,069	53,958	102.7
50年	42,617	145,687	74,573	71,114	32.4
55年	48,994	166,334	84,821	81,513	14.2
60年	53,520	178,436	90,568	87,868	7.3
平成 2年	61,804	195,176	98,913	96,263	9.4
7年	70,784	207,743	105,397	102,346	6.4
12年	77,893	215,311	108,464	106,847	3.6
17年	85,706	222,954	111,823	111,131	3.5
22年	92,104	227,074	113,610	113,464	1.8
27年	97,080	228,109	113,478	114,631	0.5
28年	98,138	228,108	113,389	114,719	0.0
29年	99,402	228,314	113,470	114,844	0.1

資料：市民課 (各年 10 月 1 日現在・平成元年から外国人を含む)

5 産業別人口

区分 \ 年	平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年	
	就業者数	率	就業者数	率	就業者数	率
第 1 次 産 業	1,221	1.11	938	0.86	877	0.80
第 2 次 産 業	28,010	25.55	24,346	22.30	23,989	21.99
第 3 次 産 業	77,885	71.05	76,568	70.14	78,036	71.52
分 類 不 能	2,513	2.29	7,318	6.70	6,211	5.69
総 計	109,629	100.0	109,170	100.0	109,113	100.0

資料：国勢調査 (各年 10 月 1 日現在)

6 予 算

(1)平成30年度 当初予算一覧表

(単位 千円・%)

区 分		予算額	構成比	対前年度 比較増減率
会 計 別				
一 般 会 計		63,670,000	55.9	1.5
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 会 計	21,434,000	18.8	△21.1
	公 共 下 水 道 事 業 会 計	5,059,000	4.4	△1.9
	介 護 保 険 会 計	15,210,000	13.4	9.2
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計	2,768,000	2.4	9.6
	小 計	44,471,000	39.1	△8.8
企 業 会 計 (水 道 事 業 会 計)		5,677,000	5.0	△5.1
合 計		113,818,000	100	△3.1

(2)平成30年度一般会計当初予算

(単位 千円・%)

歳 入			歳 出		
款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1 市 税	30,383,025	47.7	1 議 会 費	428,895	0.7
2 地 方 譲 与 税	385,000	0.6	2 総 務 費	6,000,569	9.4
3 利 子 割 交 付 金	24,000	0.0	3 民 生 費	29,639,929	46.5
4 配 当 割 交 付 金	111,000	0.2	4 衛 生 費	5,582,039	8.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	119,000	0.2	5 農 林 水 産 業 費	185,532	0.3
6 地 方 消 費 税 交 付 金	3,339,000	5.2	6 商 工 費	447,568	0.7
7 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	34,000	0.1	7 土 木 費	4,550,615	7.1
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	156,000	0.2	8 消 防 費	2,590,181	4.1
9 地 方 特 例 交 付 金	197,000	0.3	9 教 育 費	7,430,567	11.7
10 地 方 交 付 税	2,641,000	4.2	10 公 債 費	6,734,105	10.6
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	29,000	0.1	11 予 備 費	80,000	0.1
12 分 担 金 及 び 負 担 金	719,295	1.1			
13 使 用 料 及 び 手 数 料	655,657	1.0			
14 国 庫 支 出 金	9,869,838	15.5			
15 県 支 出 金	4,073,629	6.4			
16 財 産 収 入	62,419	0.1			
17 寄 附 金	8,375	0.0			
18 繰 入 金	3,187,706	5.0			
19 繰 越 金	500,000	0.8			
20 諸 収 入	1,030,456	1.6			
21 市 債	6,144,600	9.7			
合 計	63,670,000	100.0	合 計	63,670,000	100.0

(3)一般会計性質別歳出

(単位：千円・%)

性質別 区 分	平成30年度		対前年比 比較増減率
	予算額	構 成 比	
人 件 費	11,767,055	18.5	0.6
扶 助 費	18,503,381	29.0	5.1
公 債 費	6,734,105	10.6	3.7
(小 計)	37,004,541	58.1	3.4
物 件 費	10,442,387	16.4	4.5
維 持 補 修 費	177,306	0.3	△ 17.8
補 助 費 等	3,913,012	6.1	2.6
普 通 建 設 事 業 費	6,673,245	10.5	△ 8.2
うち補助事業費	992,691	1.6	△ 40.1
うち単独事業費	5,379,091	8.4	0.2
うちその他事業費	301,463	0.5	22.9
繰 出 金	5,139,373	8.1	△ 2.8
貸 付 金	223,489	0.4	△ 4.5
積 立 金	16,647	0.0	△ 32.0
予 備 費	80,000	0.1	—
合 計	63,670,000	100.0	1.5

(4)財源内訳 (平成30年度)

(単位：千円)

財 源	自 主 財 源	36,546,933 (57.4%)
63,670,000	依 存 財 源	27,123,067 (42.6%)

(5)財政構造 (平成28年度)

経 常 収 支 比 率	95.8%
実 質 公 債 費 比 率	4.0%
財 政 力 指 数	0.904

(6)平成30年度の主な事業

- 西貝塚環境センターの入札に関する第三者調査委員会運営事業
- 市制施行60周年記念式典事業
- シティセールス推進事業（シティプロモーション冊子作製等）
- 市制施行60周年記念事業
- 行政サービス向上制度推進事業
- 県央地域スタンプラリー事業
- 協働のまちづくり推進事業（協働のまちづくり推進事業補助金）
- バス輸送充実事業（市内循環バスぐるっとくんの乗降客数調査を実施）
- 防災行政無線デジタル化事業（防災行政無線デジタル化に向けて機器更新）
- 市民税等賦課事業（原動機付き自転車オリジナルナンバープレートを作製（平成31年4月交付開始予定））
- 県議会議員選挙事業
- ワークプラザかみひら改修事業
- 子ども支援課・東保健センターにネウボラの拠点として「子育て世代包括支援センター」を新設し、母子保健コーディネーターを配置
- 子育て三世代同居・近居応援事業
- 民間保育所施設整備事業（幼稚園の認定こども園への移行に対し補助を実施）
- 認定こども園移行支援事業
- 児童扶養手当支給事業
- 民間教育・保育施設運営費給付事業
- 地域型保育事業
- 幼稚園就園奨励費補助事業
- 放課後児童クラブ整備事業（原市小校舎内に放課後児童クラブを整備）
- 子育て支援情報モバイルサービス事業
- 不妊治療費等助成事業（不妊検査費に加えて不育症検査費も対象に拡充）
- 健康マイレージ事業
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術支援事業
- 特定外来生物防除事業
- 西保健センター改修事業
- 農振台帳の更新・データ化
- 商工会館耐震改修事業
- 内水対策事業（ずずむき橋に監視カメラを設置）
- 都市計画マスタープラン改定事業
- 上尾駅ペDESTリアンデッキ等管理事業
- 丸山公園整備事業（大池のかいぼり準備）
- 街区公園整備事業（ひばり山公園の整備）
- 小泉氷川山公園整備事業（本整備に向けた実施設計）
- 緑の基本計画改定事業
- 市制施行60周年記念消防フェア事業
- 消防車両整備事業（東消防署高規格救急自動車・指揮隊車、消防団第7分団消防ポンプ自動車更新）

- 学校施設更新計画策定事業（学校施設更新計画基本方針を策定）
- A L T活用事業（学習指導要領改訂を踏まえ、小学校のA L Tを増員）
- コミュニティ・スクール推進事業（モデル校3項（小学校2校・中学校1校）で実施）
- 英語教育推進事業（英検チャレンジ教室、夏休みイングリッシュキャンプを実施）
- 中学校コンピュータ整備事業（タブレットP Cの導入と校内無線L A Nの整備）
- 文化芸術振興事業（上尾市ゆかりの芸術家による美術展）
- 市制施行60周年記念民俗芸能公演事業
- 児童生徒安全推進事業（小・中学校に2台目のA E Dを導入）
- 小学校給食管理運営事業（栄養教諭等が未配置の小学校に栄養士を配置）
- 平塚サッカー場改修事業（人工芝化・夜間照明の設置に向けた設計）
- 国民健康保険事業費納付金
- 下水道施設ストックマネジメント計画推進事業
- 地域包括ケアシステム推進事業

7 議 会

(1) 議員数 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

条例定数	現員数
30人	29人

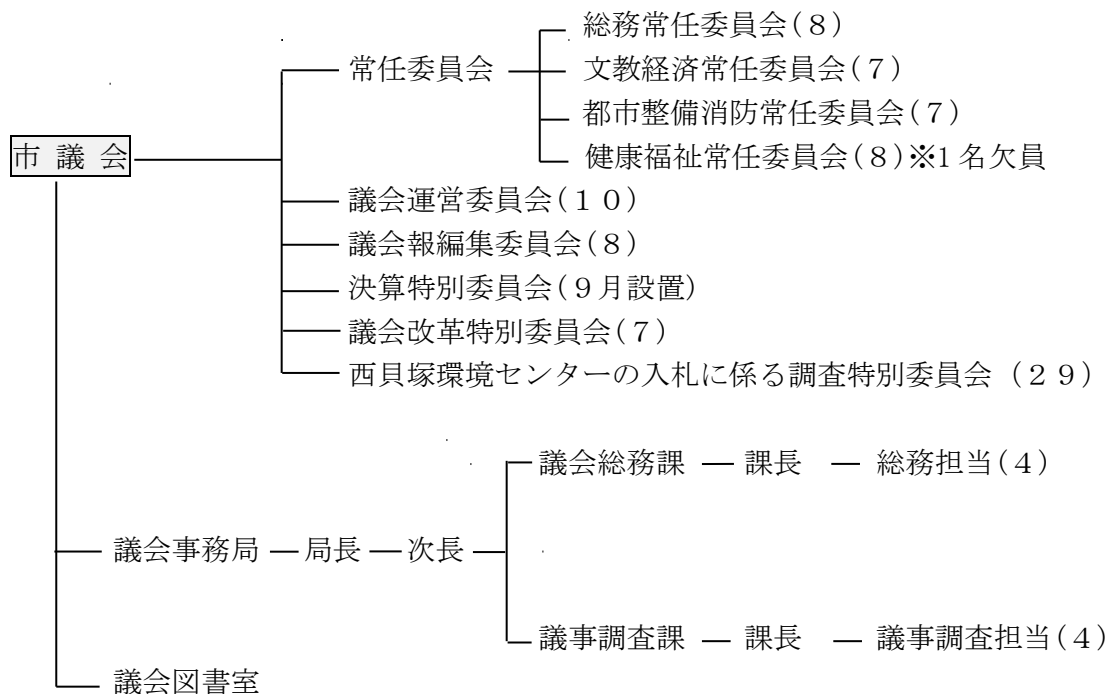
※平成 18 年 12 月 28 日条例公布

(2) 党派別議員数 (平成 30 年 4 月 1 日現在) (3) 会派別議員数 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

日本共産党	6人
公明党	5人
民進党	3人
自由民主党	1人
無所属	14人

新政クラブ	11人
共産党	6人
公明党	5人
上尾政策フォーラム	5人
無会派	2人

(4) 機構図



(次長は議事調査課長を兼務)

※職員数 11人(定数 13人)

(5) 議員・三役等報酬 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

	月 額 (円)
議 長	505,000
副 議 長	460,000
常 任 委 員 長	445,000
議会運営委員長	445,000
議 員	435,000

	月 額 (円)
市 長	900,000
副 市 長	750,000
教 育 長	695,000

(平成 7 年 1 月 1 日施行)

(6) 期末手当 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

6 月	1 2 月	計
2. 1 2 5 カ月	2. 2 7 5 カ月	4. 4 0 カ月

※報酬月額に 100 分の 20 を乗じて得た額を基本として計算

(7) 政務活動費

届出会派に対して交付

月額 25,000 円 / 1 人 (平成 13 年 4 月 1 日施行)

(8) 費用弁償

本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会に出席した場合

日額… 2,000 円 (昭和 53 年 4 月 1 日施行)

(9) 議会情報

会議録、議会関係例規・先例集、議会だより、議会活動抄録、ようこそ市議会へ、
議会放映(インターネットライブ中継、録画放送、市民課ロビー)、
市議会ホームページ (H11. 3. 1~)

上尾市議会ホームページアドレス <http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

※参考

市の木…かし 市の花…つつじ 市民の木…あおき (昭和 53 年 7 月 15 日制定)

